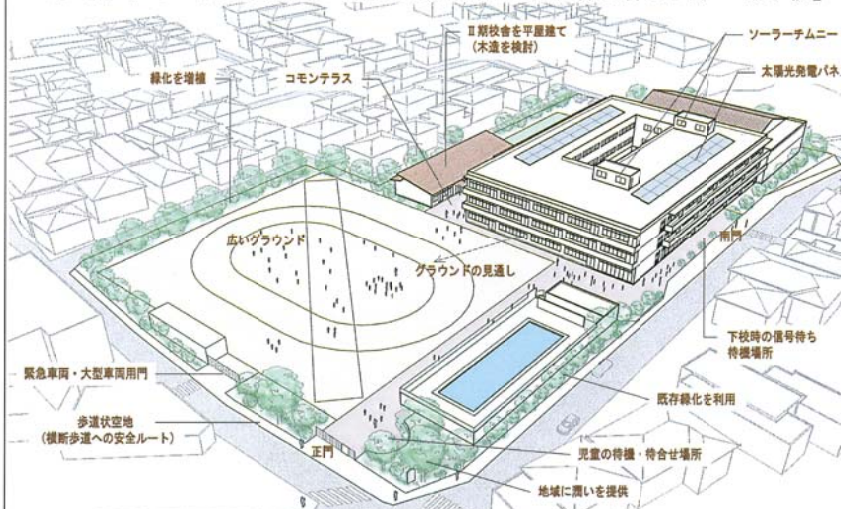


件名 瀬谷小学校建替え工事に伴う設計業務委託

事務所の商号又は名称 株式会社 渡辺建築設計事務所

コンセプト：「人と地域のつながりを大切に、伸び伸びと学べる学校」



基本構想のコンセプトをベースに、近隣への影響が少なく、明快なゾーニングにより、学校と地域のそれぞれが使いやすい学校づくりを目指します。

■近隣環境への配慮

- ・北側近隣住宅に対し、II期校舎を平屋建て、最小限の大きさとし、日影や圧迫感を軽減し、プライバシーに配慮します。(既存の体育館の内側に計画)
・グラウンド北側は既存の高木を保存、増植し、塵埃対策をします。
・南側交差点部分(石碑は保存)は、緑を増やし地域に潤いを提供します。

■学校運営と地域のつながり

- ・学校の諸室は運営・管理がしやすいように集約し、地域交流室やPTA会議室キッズとはベンチや花壇を持つ「コモンテラス」で連続させます。
・屋内運動場は休日や夜間の開放、災害時の避難場所として、授業に支障なく利用できる配置とします。
・児童と車両動線を完全に分離します(資材搬入、駐車場、行事の大型バス)

■安全性と効率性に配慮した動線計画

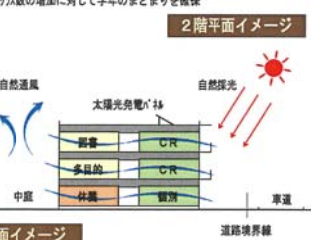
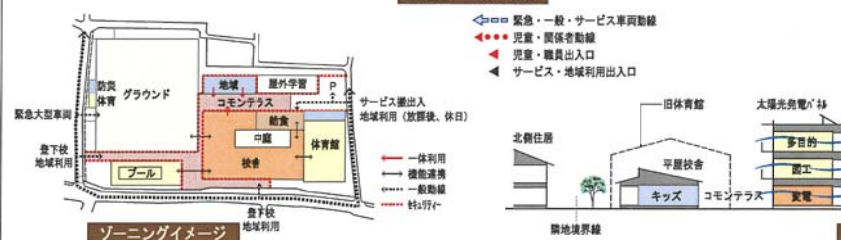
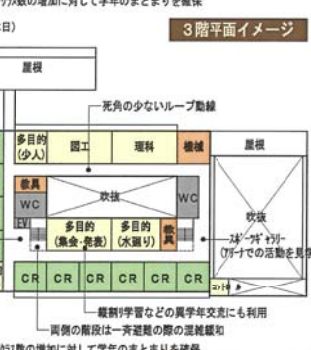
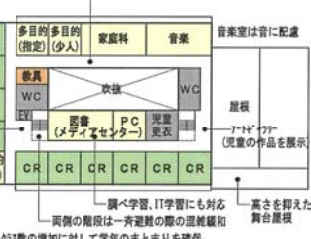
- ・登下校時の安全を考慮し、西側道路に歩道状空地进行、正門から横断歩道へのルートを確認します。
・南門前には横断歩道の信号待ちの間、児童が待機できるスペースを設けます。
・校長室、職員室からグラウンドや昇降口が見渡せる計画とします。
・死角のない平面計画、効率的に移動できるループ動線を計画します。
・給食室前はホールを設け、広い廊下とともに配膳時の混雑を緩和します。

■子どもたちを育む、良好な学習環境

- ・普通教室、多目的室(学校指定)の配置はクラス数の変更(3~4CRの学年のまとまり)に対応にできる計画とします。
・多目的室(集会・発表等)は異学年が交流しやすい、2階の中央に配置
・図書、PC室は調べ学習やIT学習に対応しやすい、3階の中央に配置
・特別教室は音や移動時の混雑を考慮し、ループ動線の北側に配置します
・階段は普通教室の両側に計画し、一斉に移動する際の安全に配慮します
・コンパクトな平面計画の中に、児童がくつろげる児童ラウンジ、職員が気軽に相談やコミュニケーションがとれる、職員ラウンジを計画します
・中庭からの採光や通風、階段室の自然換気を活用したソーラークチムニ
太陽発電など、自然エネルギーを活用した学校とします。
・県産・地域産木材は維持管理を考慮し、掲示板や内装材に使用します。

■コンパクトな計画によるコスト削減、工期短縮

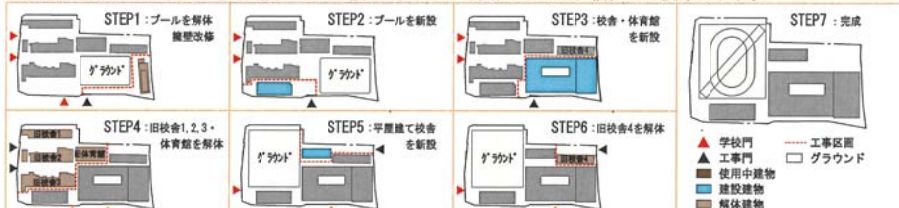
- ・別棟のII期校舎は平屋建て(木造を検討)とし、コスト削減、工期短縮
近隣への工事騒音の軽減を図ります。
・既存の全ての諸室は、工事中も玉突き修繕がない計画とします。
・校舎と体育館の間には Exp. J を設け、用途係数に応じた構造設計を行い余分なコストのかからない設計とします。



(2) 工事中の安全・学校運営への配慮についての提案

計画の工夫、見直しにより、工事工程の短縮を図り、建て替えに伴う学校や地域への負担を軽減します。

- ・STEP:3 校舎棟I期工事で、既存校舎1、2、3にある全ての諸室、変電室及び給食室、体育館を建設することにより、既存校舎4以外が解体可能となります。
・STEP:4 既存校舎の解体後、グラウンドが使用可能となり、グラウンドの使用できない期間が短縮されます。
・STEP:5 校舎棟II期工事は平屋、木造とすることで作業ヤードが少なく、建設工期が短縮されます。
・工事中も学校門は常に2カ所確保し、不審者の侵入や災害時にも、安全に避難できる仮設計画を立案します。
・児童の登下校ルートと工事ルートがラップしない動線計画や搬入時間の計画を立案します。
・東側2項道路は狭く見通しが悪いので、交通誘導員を増員し事故のない対応をします。
・床版には工場生産による「鉄筋トラス付捨型枠工法」(型枠、鉄筋等の現場作業が不要で解体撤去がなく、工期短縮が可能)など新しい技術を含め、コストを含め総合的に判断しながら、積極的に提案します。



(3) 業務の成果物等の品質確保、業務の進め方と取組体制についての提案

- ・基本計画、設計では現地調査や許認可の事前協議を綿密に行い、実施設計において後戻りのない設計とします。
・設計、積算の各段階でレビューと照査をダブルチェック体制で行い、品質向上を図ります。
・関係者間のコミュニケーションを密にとり、定期的に定例打合せを行い、常に情報を共有して設計を進めます。
・特に、毎月初めは管理技術者を中心に進捗の報告会議を行い、スケジュール管理を徹底します。
・建築・電気・機械の進捗を合わせ、担当者のチェック期間や申請期間に十分な余裕を持たせます。
・学校建築の経験豊富な設計チームを編成し、設計から工事監理まで継続して業務にあたります。

Table with 4 columns: 基本計画 (Basic Plan), 基本設計 (Basic Design), 実施設計 (設計図作成) (Implementation Design (Design Drawing)), 実施設計 (概算・申請手続き) (Implementation Design (Estimate/Approval)).